



図書だより 11月

令和6年10月25日
開南幼稚園 永森 加奈

読書週間

いつまでも暑い日が続いていましたが、急に気温が下がり、一気に秋がやってきました。空気が澄んで、夜空の星や月が綺麗に見えます。

文化の日を挟んだ2週間(10/27~11/9)は読書週間です。秋の夜長、早めに準備を整えて、絵本を携え、お子さんとゆったりとした時を過ごしてみたいですか？長いお話を毎日少しずつ読むのもいいですね。物語の次の展開を想像することは、考える力を育てます。お父さん、お母さん自身も気持ちを緩めて、一緒に絵本を楽しんでください。お子さんとのひと時が、心豊かな時間となりますよう願っています。

— 2024年標語「この一行に 逢いにきた」 —

福島こどものとも社様より、読書週間に合わせて、園児一人に一冊ずつ絵本をいただきました。本日配付しましたので、ご家庭でお読みください。

年 長 「たぬきのくらし」
年 中 「ぴんくさんとかぼちゃ」
年少・ひよこ 「かさのえんそく」



見て、触って、感じて

今年の秋はいつまでも暑く、季節感がわからなくなるようでした。園庭の木々の葉もきれいだなと思うことなく、落葉になっているような気がします。近年の異常気象で、四季折々のことを楽しむ機会が減り、日常的に自然に触れることが少なくなっています。ネットなどで情報を知ることが出来るので、「知っていること」の量は格段に増えたと思いますが、実際に触れたことがないということも多いのではないのでしょうか。

百聞は一見に如かずと言いますが、身をもって知ることは、とても大事だと思います。特に幼少期の体験はかけがえのないものとなるでしょう。特別なところに行くということではなく、日常の暮らしの中で見て、触れて、感じると、子どもの世界は広がります。季節の変化や、肌で触れる感覚をもっと実感してほしいです。そして、感じたことを言葉にして、思いを共有することも大事だと思います。秋から冬にかけては自然の変化が大きいので、色々なものに触れてください。

11月 貸出し

貸出	1 (金)	9 (土)	15 (金)	22 (金)	29 (金)
返却	5 (火)	12 (火)	18 (月)	25 (月)	12/2 (月)

- * 返却を忘れると、次回貸出しはできません。
- * 自分ですることが目的です。お子さんが自分で準備できるよう声掛けをお願いします。
- * 破損していたときはテープなど貼らず、付箋などでお知らせください。
- * 年長・中の希望者には月曜日も貸出しています。
(月曜日に貸出した本は、水曜日までに返却)

ながもりさんのおはなしかい

「へっこきよめさま」 (紙芝居) 絵/藤田勝治

「ぼく、お月さまとはなしたよ」

作・絵/フランク・アッシュ 訳/山口文生

身近な出来事と合わせて読む絵本は、とても実感がわくと思います。季節に合った絵本を子どもたちと楽しんでいます。秋から冬にかけての絵本をご家庭でも読んでくださいね。

おはなし ぱれっと

読み聞かせボランティアのお母様による“ちいさなおはなし会”を月に2回、朝9時から10分間行っています。図書室と北棟それぞれで、担当の方が選んだ絵本を読んでもらいます。毎回、誰のお母さんかな…?どんな本かな…?と子どもたちは楽しみにしています。

只今、12月に行う“おたのしみ会”の準備をしてくださっています。どうぞお楽しみに!



ある日の図書室

一緒に絵本を読んでいた時のこと、年中さんの〇〇くんが、「〇〇が子どもの頃ね…」と。まだまだ子どもだと思ってしまうのですが!と思いながら、大笑いしてしまいました。

